

サステナビリティの取り組み

穀物ソリューション・カンパニーとして、事業を通じた社会的課題の解決により、持続可能な社会の実現と当社グループの持続的な成長を目指す、CSV戦略に基づくESG経営を推進しています。

私たちは、この持続可能な社会を実現する取り組みに努めることで、あらゆるステークホルダーからの信頼と期待を最大化することを目指します。

この取り組みを推進する際の基盤となる考え方として「昭和産業グループ CSR 行動規範」を定めています。



環境への取り組み

私たちは、世界中から多種多量の穀物を輸入し、生活に欠かせない「食」を提供しています。そのため、「食」の安定供給とともに、地球環境保全は、私たちにとって使命であると考えています。グループ環境目標を定め、様々な施策に取り組んでいます。

鹿島工場では、CO₂排出量削減への取り組みとして、コージェネレーション設備の燃料転換を実施し、石炭の使用を廃止致しました。



従業員への取り組み

行動指針『SHOWA魂（だまし）』のもと、個々人が新しいことに挑戦する強い思いを持っています。この従業員の強みを最大限に発揮し、安心して働くことができる職場づくりを進めています。

また、「従業員の健康は会社の礎である」という思いのもと、「昭和産業健康宣言」を発表し、「従業員の健康ファーストの企業風土醸成（セルフケアの促進）」と「働き方改革の促進（職場環境の改善）」に取り組んでいます。

社会への取り組み

地域交流活動の一環として、フードバンクなどへの「食」の支援に取り組んでいます。食品業界では、一定のルールにより出荷期限が定められているため、そのルールにそぐわない場合は、製品の賞味期限内であっても出荷することができず、廃棄しなければなりません。このような製品をフードバンクなどへ寄贈する取り組みを進めています。

健康志向の高まりや外国人労働者の増加など、「食」を取り巻く環境は年々変化し、「食」に対するニーズも多様化しています。私たちはお客様のニーズにお応えする製品づくりに取り組んでいます。健康志向の高まりに対応して、家庭用商品として「大豆たん白」を発売しました。水で戻して手軽にひき肉の代わりに使える商品です。大豆由来の植物性たん白質（大豆ミート）は「畑の肉」といわれるほど、たん白質をはじめとした様々な栄養がバランスよく含まれている食品です。



※詳細はコーポレートサイトをご参照ください <https://www.showa-sangyo.co.jp/csr/>

会社概要

商号：昭和産業株式会社

設立：1936年（昭和11年）2月18日

資本金：14,293百万円

上場：東証プライム

代表者：代表取締役社長執行役員 塚越 英行

主なグループ会社（2023年6月30日現在）

連結子会社

- 昭産商事株式会社
- 奥本製粉株式会社
- ポーソー油脂株式会社
- 敷島スターチ株式会社
- サンエイ糖化株式会社
- 九州昭和産業株式会社
- 木田製粉株式会社
- 株式会社内外製粉
- セントラル製粉株式会社
- 株式会社スウィングベーカリー
- グランソールベーカリー株式会社
- ガーデンベーカリー株式会社
- タワーベーカリー株式会社
- 長岡油糧株式会社
- クミアイ油脂株式会社
- ムサシ油脂株式会社
- 南日本コメ油株式会社
- 東京油脂工業株式会社
- 昭和冷凍食品株式会社
- 昭和鶏卵株式会社
- 昭産開発株式会社
- 株式会社ショウレイ
- 株式会社オーバン
- 株式会社昭産ビジネスサービス
- 昭産運輸株式会社
- スターベーカリー株式会社

非連結子会社

- 岡田運送株式会社
- 昭和産業ベトナム社
Showa Sangyo Vietnam Co., Ltd.

持分法適用会社

- 名古屋埠頭サイロ株式会社
- 國成麵粉股份有限公司
Kouchan Mill Co., Ltd.
- 辻製油株式会社
- 中一食品股份有限公司
Z.Y. Food Company Limited.
- 志布志サイロ株式会社
- 鹿島サイロ株式会社
- 新日本化学工業株式会社

昭和産業の歩み

1936（昭和11年）

「昭和産業株式会社」設立。
「農産報国」を旗印に、肥料、小麦粉、食用油の製造販売を目的として設立

1937（昭和12年）

飼料、あめの製造を開始

1938（昭和13年）

「日本加里工業株式会社」「日本肥料株式会社」「昭和製粉株式会社」を吸収合併

1949（昭和24年）

東京証券取引市場に上場

1950（昭和25年）

本店を東京都千代田区神田鎌倉町5（現在地）に移転

1957（昭和32年）

家庭用「昭和のホットケーキの素」発売

1960（昭和35年）

ロサンゼルスで家庭用天ぷら粉
「SHOWA TEMPURA BATTER MIX」発売

1961（昭和36年）

日本で初めての天ぷら粉
「昭和即席天ぷら粉」発売

1965（昭和40年）

船橋工場 船橋駅前から現在地に
移転し船橋コンビナート完成

1966（昭和41年）

総合研究所（現：基盤技術研究所）開設

1967（昭和42年）

神戸工場竣工

1974（昭和49年）

鹿島工場竣工

1991（平成3年）

食品開発センター（現：商品開発研究所）開設

1992（平成4年）

イソマルトオリゴ糖、
特定保健用食品の素材として承認

2003（平成15年）

中国に合弁会社
「大成昭和食品（天津）有限公司」設立

2011（平成23年）

業界初の電子レンジ調理用から揚げ粉
「レンジでチンするから揚げ粉」発売

2014（平成26年）

企業ブランドメッセージ
「穀物ソリューション・カンパニー」発表

2016（平成28年）

RD&Eセンター開設

2017（平成29年）

長期ビジョン策定

2022（令和4年）

船橋プレミックス第2工場竣工